原本・写しと海外での使用

書類パックの準備と保管に使う無料の参考シート。

要件は書類・提出先・用途・地域で異なります。費用をかける前に確認してください。

違いを知る

通常の写しは参照用です。認証された写しは、特定の手続きで確認された物です。公証は特定の公証行為に関わります。これらは同じ意味ではなく、どの用途でも使えることを自動的に保証しません。

アポスティーユを理解する

アポスティーユは、署名や公印など公文書の出所を認証します。内容の真実性を証明したり、入国・在留の権利を与えたり、旅券の代わりになったりするものではありません。条約の適用と各地域の要件を確認します。

提出先に確認する

原本か写しか、誰の認証が必要か、翻訳や認証の手順、発行時期の条件を確認します。その書類に必要な要件を聞き、海外書類の確認用紙に回答と確認日を記録します。

発行元と管轄機関を確認する

発行元と管轄機関の最新の案内を使用します。私的に認証したコピーではなく、正式な再発行書類が必要な場合があります。原本を加工したり、添付された証明を外したりしないでください。

渡航の準備は別に確認する

必要で有効な渡航書類を用意します。写し・公証・アポスティーユが国境や停電時に受け入れられるとは限りません。このパックは準備用であり、本人確認の証明書ではありません。